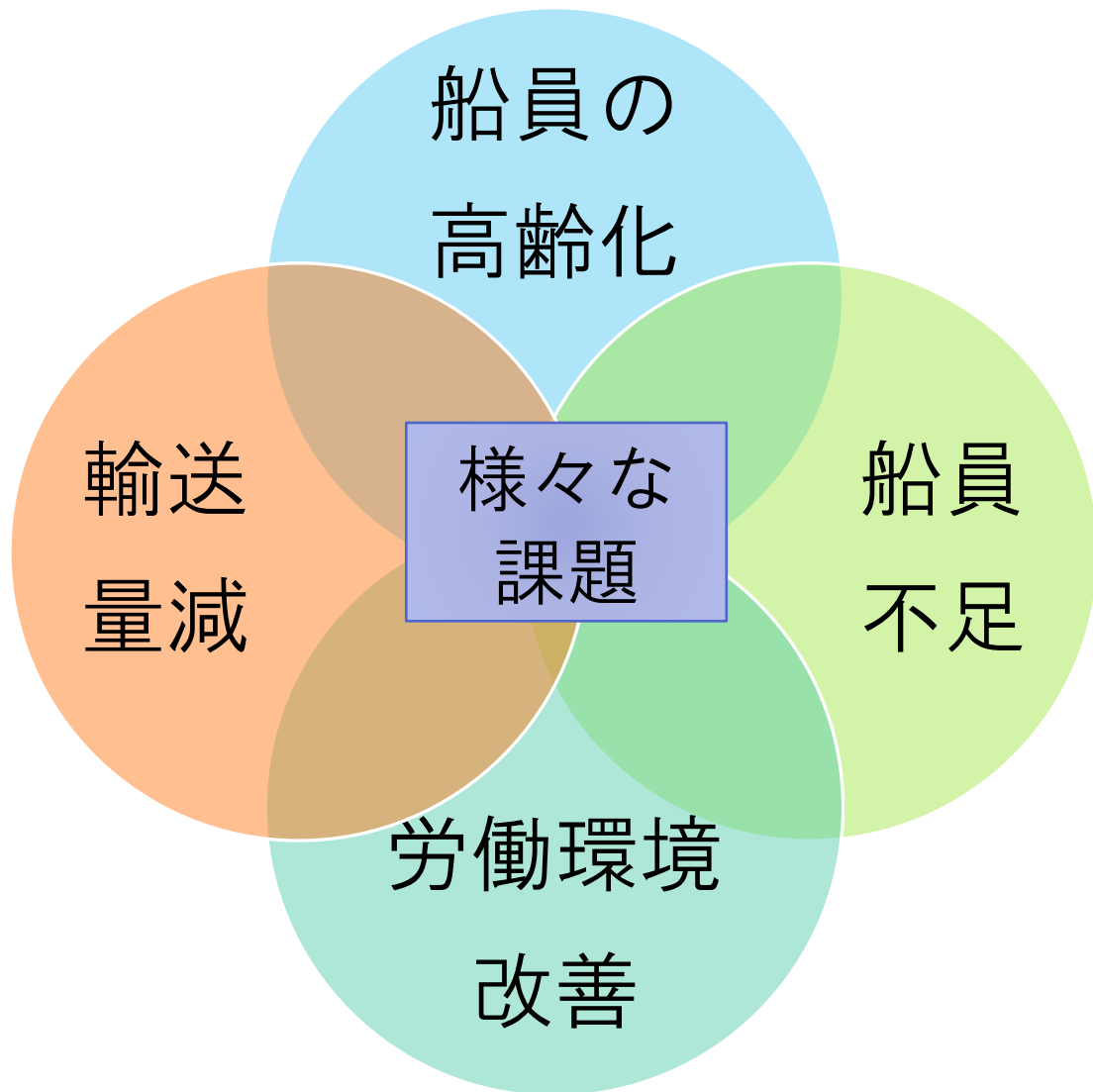




一般社団法人  
内航三ライ研究会

SIMについて  
2021/8

# 1. 課題解決能力の向上

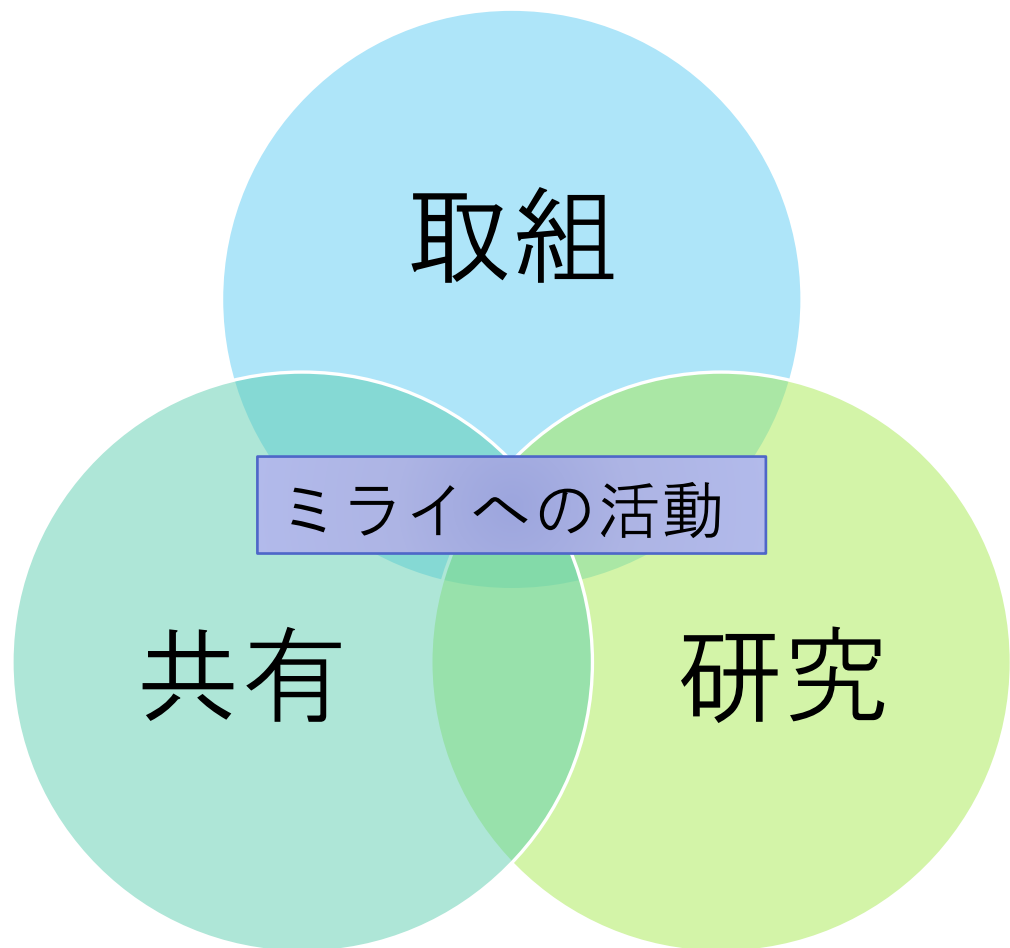


船主だけでは技術的な部分に関わる・変える機会が少ない



本会発足により一体的な開発や取組が可能となった。

## 2. プロジェクトの推進



活動を通じて業界の活性化に期待



会員である無し関係なく、出来るだけ多くの方と一緒にプロジェクトを推進していきたい。

# 3. より事業を推進するため

内航ミライ研究会が目指すところ

Ships Integration Manager (通称SIM)

= シップス・インテグレーション・マネージャ

船のコンピュータやソフトウェア、ネットワークなどのデジタルを組み合わせて一体化し、目的を達成するための情報システムを構築する組織・チームという意味

## 4. SIMの方向性

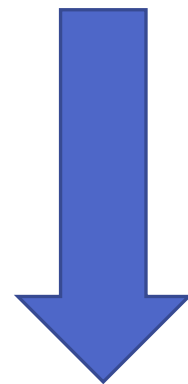
遠隔化

内航船に於ける省力化基本コンセプト

自動化

電動化

内航船に於ける省力化基本コンセプトを提唱  
遠隔化・電動化・自動化の組み合わせで船上作業  
を効率化し、オペレーションの効率化や船員の労働環境改善を実現することで、2020年代の内航船  
建造に於ける船舶の価値向上に繋げる。



目的達成のための組織・チーム（SIM）として  
開発・研究・建造・改造等に積極的に関わっていく。

# 5. SIMの役割(新造船)

ミライの内航船を建造  
するお手伝い

必要な商品開発・技術の  
提供・商品販売、コンサル  
タント・現場監督等を  
引き受ける。

船主  
様

内航ミライ研究会の省力化基本  
コンセプトに基づく内航船が欲  
しい！

船舶  
建造

開発・技術の提供をして  
ほしい。商品の販売や打  
合せ等のコンサルタント、  
現場立会をお願いしたい。

本会

造船  
所様

# 6. SIMの役割(改造)

ミライに近づくお手伝い

船員に少しでも優しい船を改造をしたい！

船主様

船舶改造

配線や機器の選定、メーカーとの打合せが複雑  
改造工事が難しい。

造船所様

必要な商品開発・技術の提供・商品販売、コンサルタント・現場監督等を引き受ける。

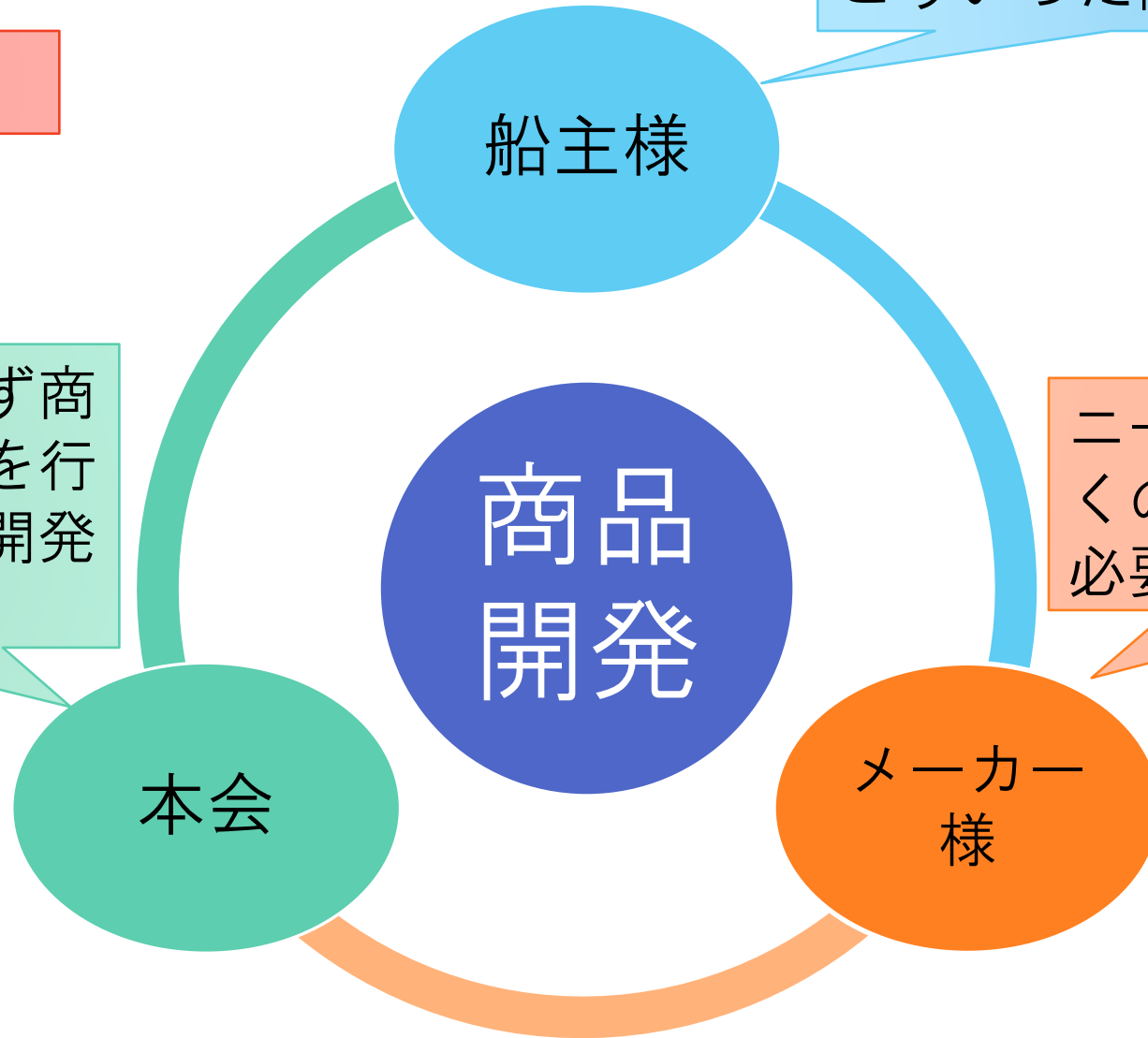
新造船と同様

本会

# 7. SIMの役割(開発)

商品開発を支援

会員・会員外を問わず商品開発、技術提供等を行い、ミライに繋がる開発を行う。



こういった商品が欲しい

ニーズを掴みにくい、多くのメーカーと打合せが必要、1社で開発が難しい